

# 第60回 市民活動支援センター運営協議会

日時：令和8年1月29日（木）  
午後2時～

場所：総合福祉会館3階 第3会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 副市長挨拶

### 3 議 題

#### (1) 議案

1) 令和8年度市民活動支援センターの事業計画（案）について

#### (2) 協議事項

1) 令和7年度の活動報告、活動計画及び令和8年度以降に向けて

##### ①開催結果報告

- ・学習会（助成金・パソコン・NPO法人）
- ・「市制施行75周年記念事業 のだ市民活動ふれあいフェスティバル2025」第8回市民活動元気アップふえすた

##### ②開催企画（案）

- ・第7回こまめカフェ

### 4 閉 会

## (1) 議案

## 1) 令和 8 年度市民活動支援センターの事業計画(案)について

| 年 | 月  | 内 容   | 備 考                     |
|---|----|---|-------------------------|
| 8 | 4  | ☆第61回市民活動支援センター運営協議会<br>*会長・副会長の選任<br>*令和8年度事業実施計画(案)<br>*(仮称)のだ市民活動ふれあいフェスティバル2026企画(案)<br>*令和8年度センターの登録状況<br>*令和7年度事業実施報告           | 運営協議会委員                 |
|   | 5  | ○助成金学習会<br>◎登録団体活動内容紹介ホームページ掲載  | 登録団体<br>登録団体・市民         |
|   | 7  | ☆第62回市民活動支援センター運営協議会<br>*市民活動団体支援補助金補助金審査会委員の推薦<br>○NPO学習会(1)   | 運営協議会委員<br>登録団体         |
|   | 8  | ○協働のまちづくりセミナー開催   | 市役所職員                   |
|   | 10 | ☆第63回市民活動支援センター運営協議会<br>*(仮称)のだ市民活動ふれあいフェスティバル2026の開催<br>*令和8年度センターの登録状況・利用状況<br>○令和9年度実施分野田市市民活動団体支援補助金学習会<br>(1)募集要項編<br>○NPO学習会(2) | 運営協議会委員<br>登録団体<br>登録団体 |
|   | 11 | ○令和9年度実施分野田市市民活動団体支援補助金学習会<br>(2)申請書書き方編<br>◎(仮称)のだ市民活動ふれあいフェスティバル2026  | 登録団体<br>市民・登録団体         |
|   | 12 | ○パソコン学習会  | 登録団体                    |
| 9 | 1  | ☆第64回市民活動支援センター運営協議会<br>*令和9年度事業計画(案)<br>*(仮称)のだ市民活動ふれあいフェスティバル2026の開催<br>結果  | 運営協議会委員                 |
|   | 2  | ○令和9年度実施分野田市市民活動団体支援補助金審査会  | 審査会委員                   |
|   | 3  | ○こまめカフェ   | 市民・登録団体                 |

(1) 議案

1) 令和 8 年度市民活動支援センターの事業計画(案)について

【変更の趣旨】

市民活動支援センターの開設から 10 年が経過し、協議会委員のご意見を伺い、職員体制を整えながら、事業の拡大・充実を図ってきたが、センターの設置目的である「市民活動団体の育成及び活動の充実や連携を図るための支援に関する業務を行う」を再確認し、時代の変化や団体のニーズに合わせて修正していく必要がある。

令和 8 年度は、コーディネーターがセンターで相談を待つ姿勢から、積極的に団体の活動の場に出向き、相談・支援を行うとともに、市民や団体に向けて情報発信する力を強化していきたい。

そのために、令和 8 年度事業について、以下のとおり見直したい。

【変更点】

- ①登録団体交流会は、フェスティバルを団体交流の場として改めて位置付けるため終了する。

例：フェスティバルでは、子どもの健全育成に関する団体を同じ会議室に配置し、準備段階から交流を深める機会とする。

- ②きっかけづくりを目的としたこまめカフェは、鎌ヶ谷市の「はじめの一步講座」(別添)を参考とし、市民活動を始める市民を毎年輩出できるような講座に強化する。

- ③市民活動団体支援補助金の学習会・募集要項説明会・書き方説明会は、団体の負担を軽減するため、学習会(1)募集要項編・(2)申請書書き方編へ再編し、より実践的内容とする。

- ④パソコン学習会は、参加者のニーズを踏まえ、座学中心の学習は年 2 回から年 1 回とし、センター内に設置された Wi-fi を活用し、各団体の資料作成や SNS など個別具体的な相談を充実させる。

※団体向けと市民向けにつうしんを年 6 回発行してきたが、団体が知りたい情報や、活動の魅力の発信を強化するため、最適な媒体について検討中。紙媒体やホームページ、SNS など、令和 8 年 4 月の運営協議会にて協議をお願いしたい。

## 【その他の変更点】

### ①団体登録方法の変更 「3年更新制」

市民活動支援センターの登録団体は、毎年3月末に登録の有効期限が切れ、毎年登録申請をしているが、団体の負担軽減のために、3年に1回の更新制に変更する。

ただし、登録内容に変更がある場合は、随時団体が変更の申出をする。

また、年度末にはセンターがホームページを含めて変更の有無を団体に照会する。

例：令和7年度登録済みの団体は、令和7年度を初年度とし、令和10年3月末を有効期限とするが、年度末に事前に更新の申出をすることで登録を更新する。

### ②団体紹介冊子の廃止

令和7年度まで、団体紹介冊子を作成、200部程度印刷し、センター等に配架するとともに団体やイベント参加者に配布していたが、ホームページの団体紹介ページがより詳しく、相談業務においてもパソコンを活用することができるため、紙ベースの団体紹介冊子を廃止し、ホームページをより充実させることを検討する。

(2) 協議事項

1) 令和 7 年度の活動報告、活動計画及び令和 8 年度以降に向けて

①開催結果報告

- ・学習会（助成金・パソコン・NPO法人）

助成金学習会

市民活動団体の活動資金確保のための「助成金基礎講座(2)」を開催しました。  
開催結果は下表のとおりです。

☆日 程 10月15日(水) 午前10時～12時

☆場 所 総合福祉会館3階 第3会議室

☆対 象 登録団体

☆参加者 8団体10名(参加申込9団体11名:欠席1団体1名)

☆担当者 釜田主任CN、荒井・武原・藤野CN

☆内 容 助成金基礎講座(2)

(1) 参加者の自己紹介

- ・団体の紹介とこれから申請したい希望について

(2) 令和7・8年度民間助成金の紹介と申請準備

- ・令和7年度申請民間助成団体等申請月別情報(1年間)
- ・令和7・8年度実施分民間団体等の助成金情報  
(令和7年10月～令和8年5月申請)

(3) 令和8年度野田市市民活動団体支援補助金について

- ・令和8年度実施分(募集終了)野田市市民活動団体支援  
補助金募集要項(抜粋)

(4) その他個別相談等

- ・申請に向けて団体ごとの相談、打合せ

※・参加8団体のうち新しい団体は1団体です。

- ・今回は野田市市民活動団体支援補助金及び民間助成金への申請の方向性を確認  
しました。

### パソコン学習会

市民活動に活かしてもらうため、「オンラインでの情報発信」を開催しました。  
開催結果は下表のとおりです。

☆日 程 12月18日(木) 午前10時～12時

☆場 所 中央公民館1階 会議室

☆対 象 登録団体の会員

☆参加者 4団体4名(参加申込5団体5名)

☆担当者 向佐支援補助員

☆内 容 ホームページやSNSでの情報発信の基本について

※・SNSに興味があるという声が登録団体の中からたびたび聞かれるようになったことや「ホームページやSNSはやったほうがいいのか」と相談されることが出てきたことから、今回の学習会を企画しました。

・実際にいくつかのSNSを見てもらったり、触ってもらうことはもちろん、そもそもホームページやSNSとはどんなものなのか、どういったことに気を付けなければいけないのかという話に重点を置きました。必ずしも「オンラインでの情報発信をしましょう」ということではなく、自分たちは取り入れるべきか、という判断をするための材料としてもらえたらいいと考えています。

・学習会終了後のアンケートでは「SNSの使い分けの参考になりました」という意見や、「ホームページやSNSを実際に作る学習会も開催してほしい」といった意見をいただきました。

・また、他の方からも学習会終了後に実際にアカウントを作る部分をやってほしいかったというご意見をいただきましたので、今後またオンラインでの情報発信に関する講座を行う際は2回連続講座などにして基礎編の回と実際に作ってみるような回があってもいいかと考えています。

## NPO法人学習会

「市民活動団体のための活動資金づくりの学習会（２）～お金と共感を生み出すクラウドファンディングを知ろう～」を開催しました。

開催結果は下表のとおりです。

☆日 時 10月29日(水) 午前10時～12時

☆場 所 総合福祉会館3階 第3会議室

☆対 象 登録団体（NPO法人、任意団体）

☆参加者 NPO法人 4法人 4名、任意団体 7団体 8名  
合 計 11団体12名

☆講 師 特定非営利活動法人まつどNPO協議会理事長  
まつど市民活動サポートセンターセンター長  
阿部 剛氏

☆内 容 活動資金調達実践 ～自団体の計画を立てる～

①あいさつ、導入

②グループ自己紹介

③資金調達の具体事例

～休憩～

④各自ワーク「資金調達のプランを立てる」

⑤グループトーク、発表

⑥講師よりフィードバック、まとめ

☆担当者 向佐支援補助員、荒井・武原・藤野コーディネーター

※2回目の開催は、各団体に合う具体的な資金調達を考えるということで、各自またはグループでプランを立てて発表し、講師よりアドバイスを受けました。

### <感想>

- ・自分達の目的によって資金調達方法を考えることができました。
- ・活動資金の前に計画が重要なことと認識しました。考え方が整理できて良いアイデアが出てきました。

(2) 協議事項

1) 令和 7 年度の活動報告、活動計画及び令和 8 年度以降に向けて

①開催結果報告

- ・「市制施行 75 周年記念事業 のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2025」  
第 8 市民活動元気アップふえすたの開催結果

|   |  |   |
|---|--|---|
| 名称  | 市制施行 75 周年記念事業<br>「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2025」第 8 回市民活動元気アップふえすた   |   |
| 目的  | ① 市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動への関心を広げる。<br>② イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図る。  |   |
| 日時  | 令和 7 年 11 月 23 日 (日・祝) 9 時 20 分～14 時 30 分 (22 日は準備)  |   |
| 会場  | 中央公民館・総合福祉会館・野田ガスホール・保健センター前駐車場等   |   |
| 内容  | ・市民活動団体の展示・舞台発表・実演・体験等を通しての団体同士や市民との交流<br>・交流のための交流広場やチーバくんなどのキャラクターとの写真撮影等<br>・各会場への集客とイベントを楽しんでいただくためのスタンプラリーの実施 |   |
|   | 目 標 (昨年度)  | 成 果 ※ ( ) 内昨年度比   |
| 参加<br>団体<br>数   | 第 8 回市民活動元気アップふえすた<br>26 団体 (21 団体)<br>3 イベント合計 65 団体 (59 団体)  | 第 8 回市民活動元気アップふえすた<br>28 団体 2 団体増 (7 団体増)<br>3 イベント合計 66 団体 1 団体増 (7 団体増)   |
| 参<br>加<br>者<br>数  | 3 イベント合計 1,500 人<br>(995 人)<br>(内訳スタッフ、出演者 608 人)<br>(来場者 387 人)<br>(福まち・じんけんシアター 397 人)                           | 3 イベント合計 971 人 529 人減<br>(24 人減)<br>内訳 スタッフ、出演者 574 人 (34 人減)<br>来場者 397 人 (10 人増)<br>(福まち・じんけんシアター 223 人 174 人減) |
|   | 上記のうち<br>(第 7 回市民活動元気アップふえすた)<br>(スタッフ、出演者 193 人)  | 上記のうち<br>第 8 回市民活動元気アップふえすた<br>スタッフ、出演者 245 人 (52 人増)   |
| 実 施 結 果   |  |   |
| <p>市制施行 75 周年記念事業・ちば県民活動 PR 月間賛同行事として開催し、野田ガスホール大ホールで 9 時 20 分から開会式、引き続き 10 時から舞台発表を行い、展示・舞台発表・実演・体験等は各会場で 10 時から 14 時まで行いました。</p> <p>事前案内はカラー印刷 A4 チラシに変更し、QR コードで参加団体等を閲覧できるようにしました。スタンプラリーは展示や舞台発表、実演など 9 会場で、県民活動 PR グッズやトイレットペーパー、おいしい水 (水道部：協賛) を参加賞とし、さらに抽選で黒酢米 (野田市農産物ブランド化協議会：協賛) または黒酢米せんべい (ちば県北農業協同組合：協賛) がもらえるように行い、市民活動を広く PR しました。</p> <p>全体の参加者は 24 人減の 971 人となり、スタッフ・出演者は 34 人減の 574 人でしたが、来場者は 10 人増の 397 人でした。当日は天候もよく日中は暖かかったですが、3 連休の中日でもあり来場者が少なかったと思われます。なお、その分ゆったり見えたとの意見もありました。</p> <p>また、スタンプラリー参加者は昨年度より 121 人増の 283 人となり、来場者が昨年度よりも若干多く、開催目的である市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動への関心を広げることができ、イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図ることができました。</p> |  |   |

## (2) 協議事項

1) 令和 7 年度の活動報告、活動計画及び令和 8 年度以降に向けて

## ②開催企画（案）

・ 第 7 回こまめカフェ

|      |   |
|------|---|
| 事業名称 | 「第 7 回こまめカフェ」<br>※サブタイトル ～新たに活躍できる場所、見つけませんか？～  |
| 目的   | ① 市民の皆さんに「市民活動」を知ってもらい、自分たちが社会で活躍できる場所の一つとして認知してもらう。<br>② 野田市内の市民活動人口の増加を図る。  |
| 日時   | 令和 8 年 3 月 8 日（日） 10 時～ 12 時  |
| 会場   | 総合福祉会館 3 階 第 3 会議室  |
| 参加団体 | 演芸出前「仕出し屋」、おもちゃ病院野田、特定非営利活動法人未来塾<br>野田男声合唱団、野田市文化研究会 人形劇 みいみ、野田マジッククラブ  |
| 人数   | 20 名程度（先着順）申込多数の場合は先着順とする   |
| 対象者  | 市民活動登録団体及び活動に興味ある市民   |
| 内容   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各分野で活動中の団体紹介及び P R</li> <li>・ 市民活動がどのようなものか、わかりやすく伝える。（市民活動支援センター）</li> <li>・ 参加団体の活動を紹介して市民に市民活動を知ってもらう。（参加団体）</li> <li>・ 会場内に参加団体のブースを設置し、参加者は各団体活動について聞いたり、体験をしてもらうことで、市民活動についての理解を深めて貰う。</li> <li>・ 気軽な雰囲気の中で、参加者同士や参加団体、センター職員と活動についての疑問や自分はどんな活動を行ってみたいかなどを話し、市民活動参加のきっかけづくりをしてもらう。</li> </ul> <p>&lt;プログラム&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①参加者自己紹介</li> <li>②市民活動についての紹介</li> <li>③こまめカフェ参加団体紹介</li> <li>④フリータイム</li> <li>⑤参加者の声 ※（1 団体 2 名程度）</li> </ul> |
| 実施体制 | ・ 市民活動支援センター主催。参加団体とは事前打ち合わせを行い、活動紹介や各ブースで行う内容等について相談する。  |
| 周知方法 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、市報、まめメール等で案内を掲載</li> <li>・ チラシの配布（公民館、図書館等）</li> <li>・ 紹介団体のイベント等でのチラシの配付依頼</li> </ul>  |
| 申込方法 | 事前申込み制<br>市民活動支援センターへ電話、FAX、メールで 3 月 6 日（金）までに  |

# 参加者募集！

新たな活躍の場として市民活動を考えてみませんか？  
色々な分野の市民活動団体に出会えます。

第7回

## こまめカフェ



**3.8日 10:00-12:00**

**場所** 総合福祉会館 3階 第3会議室

**参加対象** 市民活動に興味がある方

**定員** 20名程度 (お申込期限3月6日 先着順)

### 出展団体

演芸出前「仕出し屋」/おもちゃ病院野田

特定非営利活動法人未来塾/野田男声合唱団

野田文化研究会 人形劇 みいみ/野田マジッククラブ

お申込み：野田市市民活動支援センター

Tel:04-7197-1543 FAX:04-7197-1643

E-mail:shiminkatsu@mail.city.noda.chiba.jp

# 活動紹介団体から一言!

## 演芸出前「仕出し屋」

楽器演奏や演芸等の特技を持った会員の集まりで、デイサービス等の各種施設からの要望に対し、出前訪問の形で慰問活動を行っています。

## おもちゃ病院野田

2013年7月からおもちゃの修理と2015年からは併せて環境部清掃計画課の支援を受けて「おもちゃのリサイクル」を行っています。おもちゃの修理は①故障原因の究明②修理方法の考察③指先を使用するの修理と「子どもの笑顔」を報酬に行っています。

## 特定非営利活動法人未来塾

不登校・グレーゾーン・発達障害・外国人児童生徒等学校に登校しにくい児童生徒の学習指導を1対1の個人指導で行っています。

## 野田男声合唱団

男声合唱の魅力を追い求め、北部公民館を中心に、日本の抒情歌、男声合唱組曲、ミサ曲などをプロの指導で月3回（日曜午前中）練習しています。また、単独での演奏会や地域イベントへの出演など活動の輪を広げています。

## 野田文化研究会人形劇みいみ

2006年から活動をはじめ19年。プロの人形劇団の指導を受けてイロハを学びました。人形、背景、脚本など手作りで制作、日々の練習を重ねています。公演先で子どもたちの笑顔に会うのがとても楽しみです。

## 野田マジッククラブ

「マジックとは、老いも若きも年齢に関係なく誰もが楽しめる娯楽です。野田マジッククラブは地域社会との交流・発展に貢献すべく、自分のため皆さんのためそして誰もが楽しめるマジックのために街の手品師として精進しております。」

詳しい内容等は会場で直接体験や相談などが出来ます。

ご来場をお待ちしています。